

高橋由一
Takahashi Yuichi



《鮭魚》 明治12～13年(1879～80)

五姓田義松
Goseda Yoshimatsu



《人形の贈物》明治16年(1883)

チャールズ・ワグマン
Charles Wigram



《百合図》明治11年(1878)

二世 五姓田芳柳
Goseda Haru



《書写》



《上杉翁掛一笑》明治23年(1890)

ラグーザ玉
Ragusa Tama



《沼津の川》明治時代

黒田清輝
Kuroda Seiki



《黒田清輝像》明治40年(1907)

小山正太郎
Koyama Shotaro



《青梅風景》明治35年(1902)

藤島武二
Fujiwara Takeji



《ヴェニス風景》明治41～42年(1908～1909)

次回展覧会

企画展
「昭和の家族 伝えるせすな
～安部朱美人形展～」

7月28日(土)～
9月30日(日)

休館日 8/22(水)、9/26(水)



長い間、日本の洋画研究者の間で幻のコレクションといわれていた「山岡コレクション」の名品を中心とした絵画展「日本の洋画始まる 日本近代洋画への道」を開催いたします。

日本におけるディーゼルエンジン事業の始祖と呼ばれる山岡孫吉氏は(滋賀県生 1888～1962年、ヤンマーディーゼル創業者)日々の激務の傍ら、司馬江漢や円山応挙など日本の「洋画の萌芽」から高橋由一、国沢新九郎など「洋画の曙」、黒田清輝、藤島武二、青木繁など華々しい「洋画の精華」に至る作品群を長年にわたり収集し続け、系統的なコレクションにまとめ上げました。現在、山岡コレクションを一括所蔵されている公益財団法人日動美術財団のご協力のもと、約60名の画家による日本洋画の歩みを一堂に俯瞰できる美術史的に貴重な名品をご紹介します。明治、大正、昭和と激動の時代を駆け抜けた画家たちの軌跡をぜひご覧ください。



当館アートコレクション
「顔白粧
《洋装せる菊子立像》
大正11年(1922)
この修復が完了しました。
本展で、修復後初公開
いたします。

関連事業

6/9 14:00～ 「日本の洋画始まる」
(土) ギャラリートーク 企画展示室
当館学芸員 *企画展示室観覧料が必要です。

6/28 19:00～
(水) 舞集劇ワークショップ
ナイトツアーようこそ夜の博物館へ
たのしみ美術
「日本の洋画始まる
with アートキューブ・メガ」
対象:どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
定員:20名 参加費:500円
申込受付:5/29～

常設展示室 上杉文庫館

～国宝「上杉家文書」が伝える磨笥～ コレクショントーク
5/24(木)～6/26(火) 「海外の文物」 5/26(土)14:00～
6/28(木)～7/24(火) 「美術品はなぜか」 6/30(土)14:00～

酒蔵文化ホールから
のご案内
(お問合せ0238-26-2666)

ダ・カーポ デビュー40周年記念コンサート
8/29(水) 18:00開場 18:30開演
全席自由 前売3,000円 当日3,500円
5/23(水)FC先行予約受付 5/31(木)一般発売

座の文化伝承館・蔵からのご案内 (お問合せ0238-26-8001)

米沢 あの日 あの時(前)
～小泉孝太郎氏の写真から～
6月16日(土)～24日(日)
休館日 6/19(火)
開館時間:00～17:00
(入場は16:30まで) *入場無料

交通のご案内

- JR米沢駅から2km、上杉神社隣接
- 市内循環バス「上杉神社前」下車
- 市内循環バス南回り路線「九里学園」下車
- 山形蔵王IC・福島坂ICよりR13で50分

